

# 荒川区ビーチボール協会 『令和7年度 春季大会』 細部要項

## 当日受付

- ・ 荒川総合スポーツセンター大体育室 2階にて受付を行います。
  - ・ 8:30～8:45の時間内に受付を済ませてください。
  - ・ 受付でプログラムを配布しますので、各チームで管理してください。
  - ・ チーム名カードは各チームで作成してきてください。サイズはA4横でお願いします。
  - ・ 受付終了後の選手の控え場所は3階観客席とします。
  - ・ 受付時に配布される「参加申込書」と連記の「オーダー表」は、メンバー確認と検印を受けてください。その際、最小限のメンバー変更手続きをとることができます。登録メンバーの変更がある場合は、削除線にてメンバーの変更を記入して提出してください。
  - ・ 検印の押印されたオーダー表を返却いたしますので、プロトコール時のメンバー表として忘れずに保管・使用をしてください。
- ※ スポーツセンター駐車場(有料)は、台数に限りがありますので電車、バス、自転車等をご利用ください。

## 開会式

- ・ 大体育室で9:00から行います。
- ・ 8:55迄に大体育室に整列してください。
- ・ 開会式にはチーム全員が参加してください。(変更がある場合、後日連絡いたします。)
- ・ 優勝カップ返還、レプリカ授与がございます。前年度優勝チーム1名は係員の指示に従い整列願います。

## 試合開始

- ・ 開会式終了後、準備が整い次第試合を開始します。 9:20 試合開始予定
- ・ ユニフォームは同一のデザインであれば、半袖・長袖いずれの着用も認めます。半袖ユニフォームを二人以上着用の際、アンダーウエアは同色系無地で統一するものとします。
- ・ 監督及び選手の付ける望ましい背番号は1～7番とします。
- ・ 女子のチームにプレーヤーとして男子が加わることはできませんが、男子チームに女子が2名までコート内に加わることはできます。その場合の女子の年齢はひとつ下の種別(カテゴリー)の年齢とします。  
(例:男性40歳以上の種別に参加するチームに加わる女子の年齢は30歳以上とします。)  
その場合のみユニフォームはゼッケンが同じでない男子1種類、女子1種類の2種類までとします。
- ・ 参加選手は15歳以上とします。(中学生以下は出場できません。)
- ・ 監督1名、選手6名以内をもってチーム編成をし、選手が監督を兼ねる場合は6名以内とします。
- ・ 選手外が監督を行なう場合、本部より監督マークを借用し、プロトコール時に呈示してください。同一ユニフォームの代用ができます。

## 試合方法

- ・ 予選リーグ及び決勝トーナメントとも、全セットともラリーポイント15点先取とします。各セットともジュースはありません。また、3セット目8点でのチェンジコートは行いません。紫ボールを使用します。
- ・ 予選順位は、1. 勝敗 2. 得失セット差 3. 当該チームの対戦があった場合は勝者 4. 得失点差 により決定し、得失点差まで同じ場合は抽選とします。
- ・ 受付時、棄権チームが発生した場合は棄権チーム以外のチームでリーグ戦を行います。また、試合開始後にケガ等により棄権チームが発生した場合は組合せ通りに行います。

## 競技上の注意

- ・ 進行上、コートの変更をする場合があります。その際は場内放送を行います。
- ・ 隣接コートからボールが入り、競技に支障あるいは危険な場合は、主審・副審の判断により試合を中断しノーカウントとします。尚、他のコートにボール・選手が入った場合はアウトとします。プレーの前後に、選手が壁に触れた場合も同様とします。
- ・ 当該試合の監督・選手以外はコートの周囲に立ち入らないでください。競技中、選手・応援者の審判や相手方チームに対する失礼な言動はインターフェア等を宣します。
- ・ 競技中、コートが汗濡れでプレーに支障をきたす恐れがある場合、選手は主審にモップの使用を要請することができます。この場合、主審のタイムアウトのハンドシグナル後、選手はモップを使用できます。ただし、選手がモップを使用する際は、副審の立ち会いのもとで行うこととします。

## 審判関係

- ・ 本大会は、日本ビーチボール協会認定「審判の手引き」のルールにより行います。
- ・ 審判は2名以上の帯同とします。
- ・ 主将によるトスは、試合開始前の整列時に行います。
- ・ 審判団が集合して選手集合の吹笛後、5分たっても整列しないチームは試合を放棄したものとみなします。原則として構内放送は行いません。
- ・ 練習ボールは、サービス開始吹笛前、両チーム1本ずつとします。(但し1分以内)
- ・ 審判は、進行表に記載されているチームで行ってください。(主審・副審・線審2名)
- ・ 審判の服装(主審・副審)は、各協会公認審判ユニフォームの着用とします。
- ・ 線審は、副審と協力してサービス順カードにサーブ順を記入してください。
- ・ 第1試合の得点掲示員は、プログラムの進行表に記載してありますので確認してください。以後、原則試合を終えたチームから1名出してください。
- ・ 得点掲示員は、試合前に両チームからチーム名カードを受け取り、得点板に掲示します。試合終了後は、両チームに返却してください。
- ・ 得点掲示員は、審判団の一員です。主審のポイントシグナル後に得点を入れてください。
- ・ 得点掲示板の点数のリセットは、セット終了時に副審が得点を記録表に記入した旨の合図を確認した上で行ってください。
- ・ ホイッスルは、長管・短管を使用します。
- ・ 試合中、チームからサービス順やポジションの確認があった場合、審判員は教示しません。
- ・ 試合終了後、主審が記録表を大会本部の審判部席まで持参してください。
- ・ 主審は、選手が負傷などで治療の必要と認めるとき、レフリータイムアウトをとることができます。ただし1試合に1回とし、時間は、5分以内とします。

## 注意事項

- ・ 荷物、特に貴重品等は各チームが責任を持って管理し、盗難には充分注意をしてください。
- ・ 怪我や事故の無いように注意をしてください。又、競技中の怪我や事故については応急処置はしますが、その後の処置についての責任は一切負いません。
- ・ 昼食は観客席を使用可能で弁当の空き箱・空き缶・ペットボトル等のゴミは各チームで必ず持ち帰ってください。
- ・ ビデオ撮影は観客席からのみといたします。
- ・ 更衣室は密にならないように ご利用ください。大会終了時に忘れ物があった場合、処分させていただくことがあります。
- ・ 喫煙は、スポーツセンター内の所定の場所で行います。それ以外の場所での喫煙は周りの方の迷惑になるのでお控えください。喫煙場所への移動時、立入禁止区域を通行しないでください。
- ・ 年齢は令和7年4月1日現在とします。
- ・ 本大会では辞退・棄権に際しての参加費の返却はいたしません。